

第3次

柏市 教育振興計画

自他の対話を大切にしながら、学び続けるかしわっ子
～よりよい自分 よりよい“かしわ”を目指して～



令和8年3月
柏市教育委員会

はじめに

急速に変化する現代社会において、学校教育を取り巻く環境も大きく様変わりしています。こうしたなかで、子どもたち一人一人が将来に夢や希望を持ち、知・徳・体のバランスをとりながら、自らの可能性を伸ばし、将来の夢に向かい、いきいきと学び続けられる環境を整えることは、教育行政に携わる私たちにとって最も重要な使命です。

その実現のためには、学校・家庭・地域が互いに協力し合い、子どもたちの学びに向かう力や豊かな人間性を育み、自信をもって自らの道を歩んでいけるよう、教育力をさらに高めていく必要があります。こうした取組の積み重ねこそが、柏の未来を創り出す礎となります。



一方で、柏市の教育を取り巻く状況には、児童生徒数の減少が進む地域と、北部地域を中心に増加が見込まれる地域が併存するという二極化の課題があります。令和7年3月に策定した「柏市未来につなぐ魅力ある学校づくり基本方針」で定める望ましい学校規模の確保に向けては、将来的な学校統合の検討も視野に入れつつ、地域や学校の実情に応じた丁寧な教育環境の整備と学校運営が求められます。

また、「子どもたち・教職員のウェルビーイング」が重視される今、毎日の授業でのきめ細やかな指導を大切にしながら、AIやICTツールを効果的に活用した授業づくり、多様な教育ニーズに応える「誰一人取り残さない学校教育」、そして教職員が働きがいを感じられる職場づくりの重要性は、これまで以上に高まっています。

本計画には、令和8年3月に改訂される「柏市教育大綱」の理念を踏まえ、柏で学ぶ“かしわっ子”たちが、知識・技能や思考力といった認知能力と、自律性・自己肯定感・協働性等の非認知能力を一体的に育み、主体的に「生きる力」を身に付けられるようにとの思いが込められています。

市教育委員会は、目指す子ども像である「自他の対話を大切にしながら、学び続けるかしわっ子～よりよい自分 よりよい“かしわ”を目指して～」の実現に向け、市・学校・家庭・地域と力を合わせ、直面する課題に真摯に向き合いながら、計画の推進に全力で取り組んでまいります。

令和8年3月

柏市教育委員会教育長 田 牧 徹

目次

I N D E X

p 1 第1部 計画の概要

- p 2 1 計画策定の趣旨
- p 3 2 教育をめぐる情勢
- p 6 3 計画策定に向けて
- p 10 4 計画の方向性
- p 13 5 計画の位置付け
- p 14 6 計画の期間
- p 15 7 計画の進捗確認

p 17 第2部 実現に向けた取組

- p 18 基本目標・施策・取組
- p 22 基本目標1 子ども主体の学び
- p 33 基本目標2 連続性のある学びの実現
- p 37 基本目標3 多様な教育ニーズへの対応
- p 46 基本目標4 学びを支える教育環境の構築
- p 59 基本目標5 家庭・地域との連携・協働の推進

p 65 第3部 資料編

- p 66 1 各施策・取組に関する資料
- p 86 2 意見聴取の実施
- p 114 3 計画策定の経過